

留学のための語学の知識

交換留学、大学院留学を志す
学生のためのパンフレット



京都大学

国際交流センター

2007年

1. 留学の夢を実現しよう

あなたの考えている留学先はどこですか？

アメリカ、オーストラリア、シンガポールなどの英語圏、ドイツやフランス、中国、タイなどの非英語圏ですか？



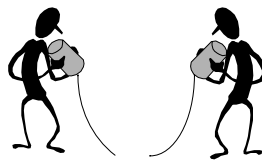
どこで勉強するにしても外国語の習得が必要なことはいうまでもありません。国際交流センターにやって来る学生の相談にも、語学に関する悩みが多数あります。留学を志す人はぜひ早く語学の勉強を始めて下さい。このパンフレットはそのためのヒントとして書きました。

さあ、今日から語学の勉強に打ち込んであなたの夢を実現しましょう。

2. なぜ語学が必要なのでしょうか？

交換留学で京都大学の提携大学に留学するときも、修士号や博士号を目指して、自らが選択した大学に留学するときも、留学先の大学は、自国の言葉が出来ることを前提にして語学力の基準を定めています。

たとえば交換留学先のジョージワシントン大学や、トロント大学は TOEFL の iBT で 100 点以上を条件としています。



一般に非英語圏の大学も英語圏ほどの厳しさではありませんが、一定の語学力を要求しています。実際に留学をして、それ

それぞれの言葉を磨くことにはなりますが、事前に勉強をしておくことで進歩のスピードが違います。日本にいる間にできるだけ語学力を付けておいてください。

KCJS・SCTI での受講にも必要な英語力

京都大学では米国の 14 大学のコンソーシアムである KCJS(Kyoto Consortium for Japanese Studies)、そしてスタンフォード大学の SCTI(Stanford Center for Technology and Innovation)での京都における英語講義に聴講生を派遣していますが、その受講にも英語力の目安として、TOEFL iBT の受験を前提としています。KCJS・SCTI での受講を希望する人は TOEFL を受験しておいてください。

3. 英語圏の例、TOEFL と IELTS

ではどのような基準があるのでしょうか？

英語圏への留学の場合には、TOEFL と IELTS というテストが英語力を計るために使われています。非英語圏のドイツやフランス、中国でもそれぞれの語学テストが定められています。

TOEFL は米国を中心として幅広く使われているテストです。カナダ、豪州、シンガポール、香港などへの留学に使えます。IELTS は英国、豪州への留学などに使われています。以下では TOEFL について説明を加えます。

4. TOEFL についての情報と受験方法

(1) TOEFL とは

TOEFL は米国で作られている、大学での勉学に必要な英語力を計るためのテストです。TOEFL は日本では CIEE (国際教育交換協議会) が代理店となっており、以下のウェブサイトから情報を取ることが出来ます。

CIEE のウェブサイト <http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html>

(2) iBT と CBT、PBT

TOEFL には iBT、CBT、PBT があります。iBT は Internet Based Testing、CBT は Computer Based Testing、PBT は Paper Based Testing の略です。

2006年9月から日本ではすべての TOEFL テストは iBT テストとなりました。したがって CBT、PBT の受験はできません。

(3) iBT と CBT の換算表

大学によっては日本では受験のできない CBT で留学に必要な点数が書かれている場合があります。次表が iBT からの換算表です。

CBT	iBT
300	120
297	120
293	119
290	118
287	117
287	117
283	116
280	114-115
280	114-115
277	113
273	111-112
273	111-112
270	110
267	109
267	109
263	106-108
263	106-108
260	105

CBT	iBT
260	105
257	103-104
253	101-102
253	101-102
250	100
250	100
247	98-99
243	96-97
243	96-97
240	94-95
237	92-93
237	92-93
233	90-91
230	88-89
230	88-89
227	86-87
223	84-85
220	83

CBT	iBT
220	83
217	81-82
213	79-80
210	77-78
207	76
207	76
203	74-75
200	72-73
197	71
197	71
193	69-70
190	68
187	66-67
183	65
180	64
180	64
177	62-63
173	61

(4) 試験内容

では TOEFL の iBT テストは、どのようなものか、簡単に見てみましょう。試験内容は次ページの表のとおりです。

合計 120 点で、時間は全部で 5 時間程度かかります。途中で 10 分の休憩が含まれています。

試験はパソコンに向かっての試験ですので、キーボードの使い方などには十分慣れておきましょう。

試験種類	試験内容	配点
Reading (60-100分)	アカデミックな長文読解問題 (3-5題)	30点
Listening (60-90分)	講義形式の問題 (4-6題) 複数人数による会話の問題 (2-3題)	30点
Speaking (20分)	Independent Task(Speaking, 2題) 身近なトピックに関して口頭で解答する問題 Integrated Task (Reading, Listening, Speaking, 2題) 読み、聞いた内容に関して口頭で解答する問題 Integrated Task(Listening, Speaking, 2題) 聞いた内容に関して口頭で解答する問題	30点
Writing (50分)	Integrated Task (Reading, Listening, Writing 1題、20分) 読み、聞いた内容に関して文章で解答する問題 Independent Task (Writing, 1題、30分) 身近なトピックに関してエッセイを作成する 問題	30点

(CIEE ホームページから抜粋)

(5) TOEFL 受験の申し込み方法

TOEFL のテストの申し込みはインターネットで行います。

詳細は CIEE の以下のページから読んでください。特に、"TOEFL Information and Registration Bulletin" (受験要項) は注意して読んでください。

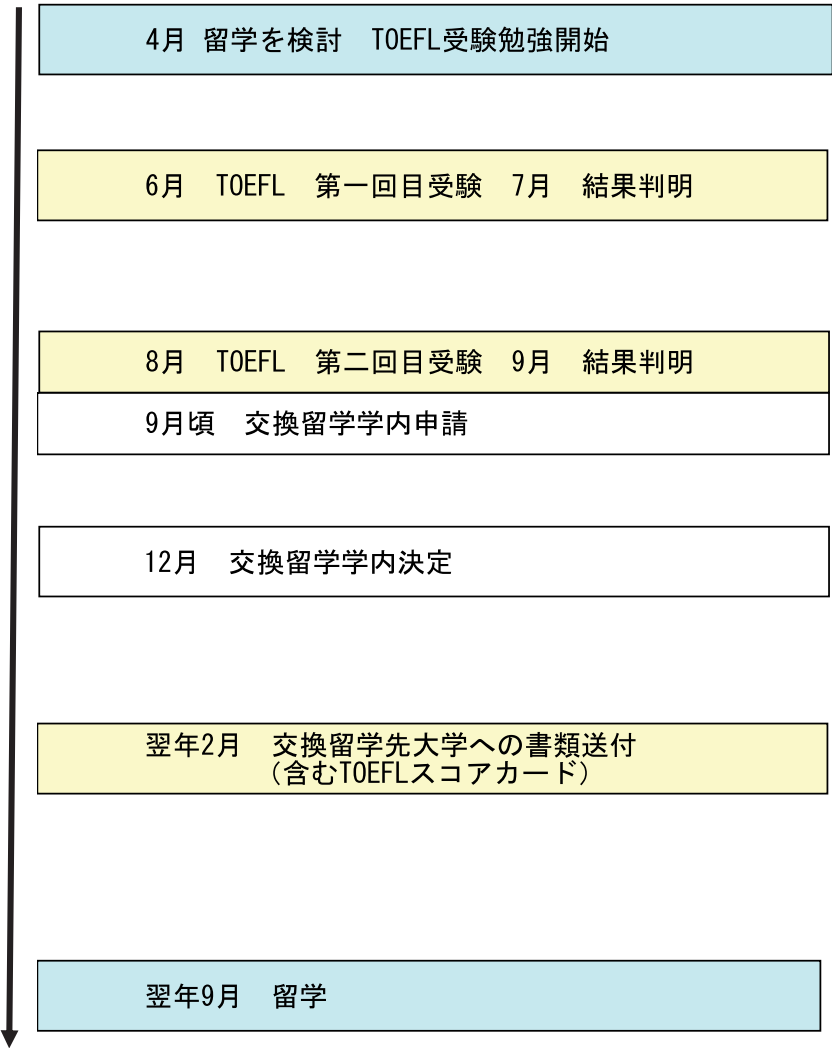
<http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/ibt/index.html>

- ・ 1 回の受験料は 170 ドルです。直前になると 195 ドルと高くなりますから早めに申し込みましょう。
- ・ 試験会場別に試験日が設定されており、試験日と会場はウェブ上に発表されます。7 日間に一度しか受験できません。
- ・ 申込みは試験会場と試験日を探して、ウェブサイトから各自で申し込みます。
- ・ 申し込みと受験には、身分証明のためにパスポート、支払いのためにクレジットカードが必要です。いずれも手続きには時間がかかりますから、早めに準備しておいてください。

(6) TOEFL を受ける時期

TOEFL の結果が分かるまでには、受験してから 3 週間から 1 ヶ月の時間が掛かります。したがって留学先への TOEFL のスコアカードの提出期限をよく考えて準備する必要があります。

次のページは典型的な交換留学のためのスケジュール表です。



(7) TOEFL の勉強方法

大学の英語授業が基本であることは言うまでもありません。京大生は基礎力があるので、恐れる必要はありませんが、日本人が一般的に苦手な **listening** と **speaking** が多く含まれているので、授業に加えて自分なりの努力が必要です。努力すれば、必ず良い点が取れます。



ただ TOEFL の試験場は独特の雰囲気があり、驚き、のまれる人が多くいます。そのため一回の受験では思うような点は簡単には取れません。多数の人が複数回の受験となっています。

TOEFL のテストは受験料が高いので、何度も受けるのは大変です。試験対策には以下のテキストを十分に勉強することを勧めます。その上で、一度受験してみましょう。

TOEFL テスト公式教材

The Official Guide to the New TOEFL iBT 4,500 円

http://www.cieej.or.jp/toefl/ets_shop/index.html

で購入可能。CD が付属しています。

国際交流センターでは青谷正妥（あおたにまさやす）准教授が英語運用力向上についての講義を提供しており、参加することを勧めます。（詳細は、http://aoitani.net/Aotani_classes.html）

Reading

多くの英語文献を読むことが第一です。毎日、新聞や雑誌の記事を一つ読むことを勧めます。図書館では無料で読めます。

Writing

身の回りの出来事を英語で書く練習として、日記を付けることを勧めます。自然にいろいろな言葉が身に付きます。

Listening

毎日、英語漬けになるほど、英語を聞くことが大事です。これには後で述べる **Podcasting** を使った勉強を勧めます。

Speaking

身の回りを眺めては英語で話してみましよう。毎日、声をだして英語の文献を読むこともよい訓練です。

京大には多くの留学生がいます。英語で話のできる友達を探してみましよう。

5. PODCASTING を使った語学の勉強方法

英語に限らず、日本人がもっとも不得意なのは **Listening** と **Speaking** です。これには **Podcasting** を利用して毎日外国語を聞くことを勧めます。

Podcasting をするためには **APPLE** の **iPOD** が便利ですが、他の **MP3** プレーヤーを持っていれば、それでも役立ちます。**iPOD** であれば、巻末に紹介する海外のサイトから自動的に **iTunes** に毎日の放送番組がダウンロードされ、**iPOD** に移して、

聞くことができます。散歩や、バスのなかでも外国語を聞いてみましょう。半年間続ければ自分でも驚くほど、力が付きます。

6. 英語以外の言語の場合

英語以外の語学についても大学での授業が基本です。また授業に加えて、京大の近傍には、ドイツやフランスの文化センターがあり、会話教室に通うことも出来ます。

独語、仏語、中国語についても語学の認定試験がありますが、実施回数が非常に少ないので、なかなか受験出来ないのが実際です。その場合には、大学で授業を担当していただいた先生にお願いをして語学力の証明をして頂く場合が多くなります。

7. 留学後の語学

さて無事留学しても、留学先での授業についていくのは最初は難しいかも知れません。留学先の大学には語学訓練のコースが設けられており、まずは重点的に語学コースに通い、慣れてきたところで専門科目の授業に出るのが現実的でしょう。このような場合には語学コースは無料であるのが一般的です。

また TOEFL などの点数が若干足りないときは、1～2 ヶ月早めに渡航して、渡航先大学での語学コースを受講することを認める大学もあります。この場合にはコースは有料となることが多いです。

さあ、夢の実現に向かって、チャレンジしましょう！

(会話学習に便利な放送)

NHK のラジオ・テレビ放送はぜひ利用しましょう。

(語学勉強に便利なウェブサイト)

BBC 放送 英国の国営放送で、単に英国だけでなく、世界中の特派員報告など、興味あふれる番組が流されています。 <http://www.bbc.uk/>

BBC の Podcasting <http://www.bbc.co.uk/radio/waystolisten/podcasts/>

VOA 放送

米国政府の国際放送です。英語の学習のためのプログラムも多く放送されています。 <http://www.voanews.com/english/portal.cfm>

VOA の Podcasting <http://www.voanews.com/english/podcasts.cfm>

ABC 放送

米国の商業放送ですが、Podcasting で画像付きのニュースなどが多く流れており、楽しんで聞けます。

<http://abcnews.go.com/Technology/Podcasting/>

その他、ドイツ語、フランス語などでも多くの放送がインターネットで流されています。ぜひ利用して下さい

京大生のための留学情報

http://www.kyoto-u.ac.jp/student/04_ryugaku/15_hajime/naze.htm

青谷先生のページ <http://aotani.net/aotani-KKyoto.html>

同、英語運用力について http://aotani.net/The_Four_Strands.doc

発行：京都大学国際交流センター

本書の無断転写（コピー）は、著作権上の例外を除き、著作権侵害となります。本書の無断使用・転載・複写を固く禁じます。

「このパンフレットは、平成 18 年度大学教育の国際化推進プログラム：国際交流ホスピタリティプロジェクトの補助を受けて作成された。」